

キラット ふれ愛だより

H24-5

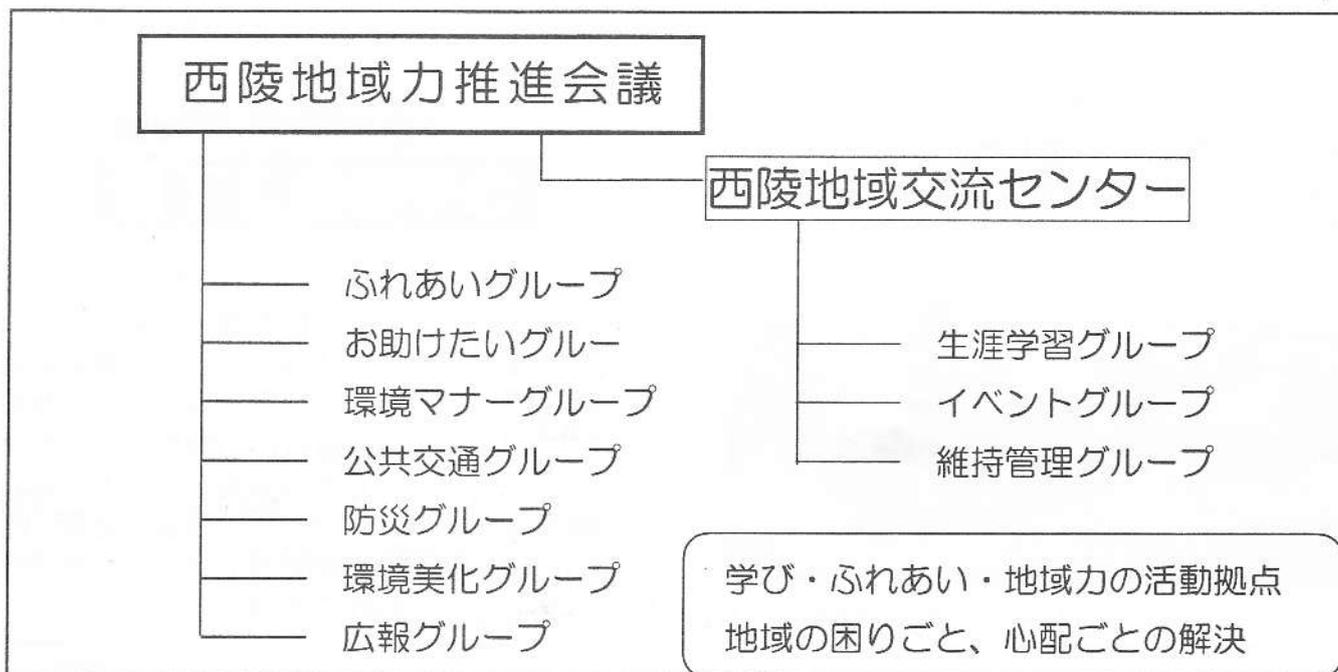
西陵地域力推進会議 発行
瀬戸市はぎの台1-1
電話 48-5984
発行責任者 片桐 彬

西陵地域推進会議

みんなの力で よりよい西陵

西陵地域力推進会議では、地域が抱えるいろいろな問題を、地域の皆さんの力で解決することが大切だと思い、瀬戸市で最初の地域として発足しました。4年たった現在でも、まだ発展途上の段階ですが、地域力の組織としては下記の組織図体制でいろいろな課題に取り組んでいきます。地域力が大切にしているのは、一つは西陵地域で暮らしている方々の、一人一人の心配ごとやお困りごとをみんなの力で考え、支え合い、助け合うことです、小さな成果の積み重ねを大切にします。もう一つは、地域の心配事やお困りごとの解決のために集い、生涯学習やいろいろなサークル活動などを通して、ふれあいの場所とし、また地域力の活動拠点として西陵地域交流センターを管理運営しています。お困りごと解決活動の一つとして、4つの自治会が「SOS60 西陵お助けたい」として住民の日常生活での困りごとなどを解決して喜ばれています、まだまだ地域力推進会議を利用しようとする方々が少なく、これからもみなさんの協力をいただきながら、安心安全な私たちの街づくりに参加してください。

地域力推進会議 事業組織図



生涯学習 **ハンギングバスケット教室** **着物リフォーム教室** 楽しくつくりました

西陵交流センターでは生涯学習として、ハンギングバスケットの制作と着物リフォーム教室が開かれました。

バスケットを作る



■ 6月20日には、いろいろな花を吊り下げ用のバスケットに飾りつけて楽しむ、ハンギングバスケットの講座が、加藤八代美先生をむかえて、花を美しく飾る事などを指導していただきました。次回は12月1日にお正月に飾るハンギングバスケットをつくる予定で、いまから楽しみです。



出来上がった作品の前で

■ 7月の毎週日曜日ごとに、昨年大好評だった、細井ゆみこ先生の着物リフォーム教室が7月1日開かれました。当日は先生の親切丁寧な指導で、着物からブラウスに見事に変身した、リフォーム作品をみんなで見せ合いながらの楽しい教室でした。

ふれあいフリーサロン へ来てください

7月29日に、初めての「ふれあいフリーサロン」が西陵地域交流センターで開かれました。「100円喫茶の自由茶論（フリーサロン）」という気楽な気持ちで誰もが自由に出会いと絆の場として過ごしてもらえる、素敵な場になればいいな」とリーダーの小山さんは話していました。当日は25名の多くの方が来られ、コーヒー片手に茶菓子を摘まみながら、話が弾んだり、折り紙をしたりして、笑い声の絶えない雰囲気の中で、楽しいひと時を過ごしていました。次回からの開店は、西陵広報やセンターの屋外掲示板等でお知らせします。

問合わせは 小山直毅 さつき台5-32
電話 48-2138



フリーサロンでくつろぐ人たち

クリーンパトロール 環境マナーグループ

6月24日に、環境マナーグループでは、環境美化意識向上を図るため、地域力推進会議や自治会の皆さん総勢40名が西陵地域を3箇所に分けて、啓発幟旗を携行しながら行きかう人に挨拶をしたり、声かけをしたり、ポイ捨てゴミや犬のフンなどを拾い、私たちの街をキレイにするパトロールをしました。今後も定期的に行いますので、参加と協力をお願いします。

向こう三軒両隣 親睦会 さつき台3丁目

7月10日の大変暑い中、さつき台3丁目の23名の方々が、ご近所付き合いを広めて行こうと、親睦会が開かれました。やはり皆さん日頃、顔は見えても、なかなか挨拶や話も出来ずにいたが、これからは近所の困りごとや心配ごとなどを話し合えると大変好評でした。また次の親睦会を来春と言わずに、今秋にも開いて欲しいと嬉しい要望がありました。当日はアンケートをとり、これからの指針とする予定です。

西陵地域力推進会議 収支報告書と予算

23年度会計報告

	摘 要	金額 (千円)
収 入	センター委託管理費	7,568
	地域力交付金	1,364
	センター貸室料	1,717
	雑収入	50
	前期繰越金	546
	合 計	11,245
支 出	センター管理運営費	8,287
	地域力活動費	1,730
	交付金還付	19
	次期繰越金	1,209
	推進会議本部経費	0
	合 計	11,245

- 1、西陵地域力推進会議の活動財源は、交流センターの貸し室料と瀬戸市からの交付金です。
- 2、センター管理運営費の内訳は、人件費 4,068、光熱費 1,958、点検管理費 230、修繕費 200、事務費 470、です。〔単位は千円〕
- 3、成人式費用は、対象者数に応じて瀬戸市から交付金が支給されます。
- 4、盆踊り等のイベント費用や、清掃費と運営費

24年度予算

	摘 要	金額 (千円)
収 入	センター委託管理費	7,000
	センター生涯学習補助	315
	地域力交付金	1,000
	センター貸室料	1,800
	前期繰越金	1,210
	合 計	11,325
支 出	センター管理運営費	7,000
	センター生涯学習補助	315
	センター運営費補助	600
	推進会議本部経費	400
	地域力活動費	1,000
	センター調理室給湯設備	1,000
	予備費	1,010
	合 計	11,325

- 5、今年度の可処分予備費は、およそ 100 万円です。
 - 6、今後、北側広場の駐車場化、センター周辺の樹木の伐採、倉庫移転、新グループの立ち上げなどがあり、収支は大変厳しい状況です。
- 等の不足分については、センターの貸し室料からの支出を予定しています。

— 公民館から **地域交流センター** に変わりました —

法令根拠	瀬戸市条例
位置づけ	地域活動の拠点施設
機 能	社会教育 生涯教育 地域力関連活動 地域の情報収集と発信
指定管理	貸室 センター運営・管理 講座開催(生涯学習等)
委託内容	管理・運営
開館時間	9:00~21:00
休 館	祝日、年末年始、夏季休暇
営利目的	原則利用可能
事務報告	指定管理事務内容報告
監 査	毎年 1 回及び随時

交流センターの運営母体が公民館運営委員から、瀬戸市より指定管理者として管理運営を委譲されて、地域力推進会議に変わりました。従来にも増して皆さんが「集い、語り、学ぶ、」施設として新たに出発しました。交流センターでは、いつでも自由に使っていただくようとフリースペースを設けました。また営利目的のサークルや講座等の使用も許されることとなり、使用範囲が広がりました。地域力では子供から大人まで多くの方が“いつでも・楽しく・快く・励まされ・癒され・元気に”なって日々の生活に役立つ施設を目指しています。公民館当時のイベント主体の運営から、住民や利用者目線による貸室業務主体の運営に変わりました。よりよい交流センターにするため、皆さんからのご意見やアイデアなどをお聞かせください。

西陵地域力推進会議 24年度の役員・リーダー・センター の皆さんです

■ 役員

役職名	氏名	担当	住所	電話(48)
議長	片桐 彬	総括	ひまわり台 1-74	3945
筆頭副議長	中田 英雄	交流センター	パークホームズ612	3348
副議長	野田 重信	環境マナー	すみれ台 1-3	2197
副議長	岡田 孝臣	交流センター	ききょう台 1-24	0387
副議長	矢野 光	交流センター 公共交通	ひまわり台 2-43	2127
副議長	矢野 良匡	西陵お助けたい	はぎの台 3-29	0121
副議長	白濱 富美江	交流センター	さつき台 3-18	0446
副議長	伊澤 俊泰	—	ライフガーデン 5-201	8301
事務局長	樋口 嘉彦	防災 お助けたい	はぎの台 3-41	2692
副事務局長	伊藤 勲	広報 環境マナー	ききょう台 2-50	3476
会計	寺田 邦男	—	みずの坂 4-363	2304

■ 事業グループリーダー

事業名	リーダー	住所	電話(48)
ふれあいグループ	小山 直毅	さつき台 5-32	2138
環境マナーグループ	寺田 勝秀	すみれ台 2-2	2936
環境美化グループ	野村 良	みずの坂 2-236	3646
公共交通グループ	矢野 光	ひまわり台 2-43	2127
防災グループ	小森 多美子	すみれ台 3-88	3803
生涯学習グループ	白濱 富美子	さつき台 3-18	0446
はぎのお助けたいグループ	矢野 良匡	はぎの台 3-29	0121
ゆりのお助けたいグループ	飯久 保衛	ゆりの台 77	4076
さつきお助けたいグループ	山口 洋司	さつき台 2-18	2574
ひまわりお助けたいグループ	加藤 幸久	ひまわり台 2-18	2337
広報グループ	伊藤 勲	ききょう台 2-50	3476

■ 地域交流センター

役職名	氏名	住所	電話(48)
センター長	岡田 孝臣	ききょう台 1-24	0387
副センター長	中島 信幸	ひまわり台 2-33	3091
管理マネージャー	白濱 史生	さつき台 3-18	0446
副管理マネージャー	白濱 富美江	さつき台 3-18	0446
生涯学習グループリーダー	白濱 富美江	さつき台 3-18	0446
イベントグループリーダー	白濱 史生	さつき台 3-18	0446
維持管理グループリーダー	倉地 保樹	ひまわり台 2-51	2562